

05

社名 **ジェイシー教育研究所**

商品名 **サス学クラウドサービスSGX**

価格(契約形態)

導入費用(講師育成講座等) 30万円
ライセンス料(月額) 1.25 ~ 2.5万円
詳しくはお問合せ下さい。

対象学年

塾・アフタースクール等の小学生(中学生も可)

ジャンル(教科・形態等)

探究型学習、アクティブラーニング

ボリューム

「サス学」教材データベース
及び講師育成講座等で構成

サービス開始時期

2018年9月

使用環境

WindowsPC

webサイト

<https://jc-sgx.jp/>

問い合わせ先

Tel : 043-241-5501

新学習指導要領の主眼となる「思考力・判断力・表現力」が、今なぜ子どもたちに必要か？ 新型ウイルスの感染拡大という、まさに地球規模の危機は、地球温暖化による気候変動などによっても近年「身近なこと」として人々に感じ取られてきました。これらを地球上に暮らす人類共通の課題として捉えた時、私たちが、そして未来を創る子どもたちが学ぶべきことは、どのようなことでしょうか？

「サス学」の「サス」はサステナブルの「サス」：サステナブルな社会を実現していくことは、まさにSDGs(持続可能な開発目標)として広く世界中の人々に認知され、取り組まれてきています。このような困難な課題、壮大なテーマに、子どもたちも取り組むことができるのでしょうか？ 我々は、子どもたちこそ、取り組むべきことと考えます。そしてそれが学ぶことの究極の目的、モチベーションとはならないでしょうか。

「サス学」では、地球温暖化や食料危機、医療やAIなど最新のテクノロジーや貧困問題、学校やトイレなど身近な課題を「ジブンゴト」

として捉えてもらうために多くの工夫をこらしています。そして子どもたちが、それらの課題を、自分の頭で考え、調べ、話し合い、そして発表する、というプロセスを実行します。まさに「思考力・判断力・表現力」を自然と鍛える場となります。

これまでの教育課程に対して、知識習得偏重であったことがよく指摘されます。しかしながら知識は必要です。ただ、これまでの学び方、学びの場において、目的と順序を間違ってしまった場合が多かったのでしょうか。つまり体系的な教科知識を得ることが先行して、その知識を何のために得るのか使おうか、が忘れ去られてきた。少なくとも楽しいはずの学びを「勉強」と自覚してきた子どもたちの意識下ではそうなっていたでしょう。

「サス学」の学びにおいては、この目的と順序は全く逆転します。課題解決のために必要な知識を求め、自分の知識や考えと他人のそれをつき合わせ、軌道修正することをも迫られます。昨今、各国のリーダーの指導力の格差を見るにつけ、「思考力・判断力・表現力」の中でも、最終的には「表現力」の大切さを痛感



SGX-T
「サス学」講師育成講座(e ラーニング)と、「サス学」認定講師講座(対人研修)を経て、講師認定をさせていただきます。



SGX-A
教材データベースは、「サス学」の授業を行うためのスライドやアクティビティシート・ワークシート等をご利用になれるアプリケーションです。

します。「サス学」の学びを皆様の教育現場に取り入れてみませんか。

*「サス学」は三井物産株式会社の登録商標です。